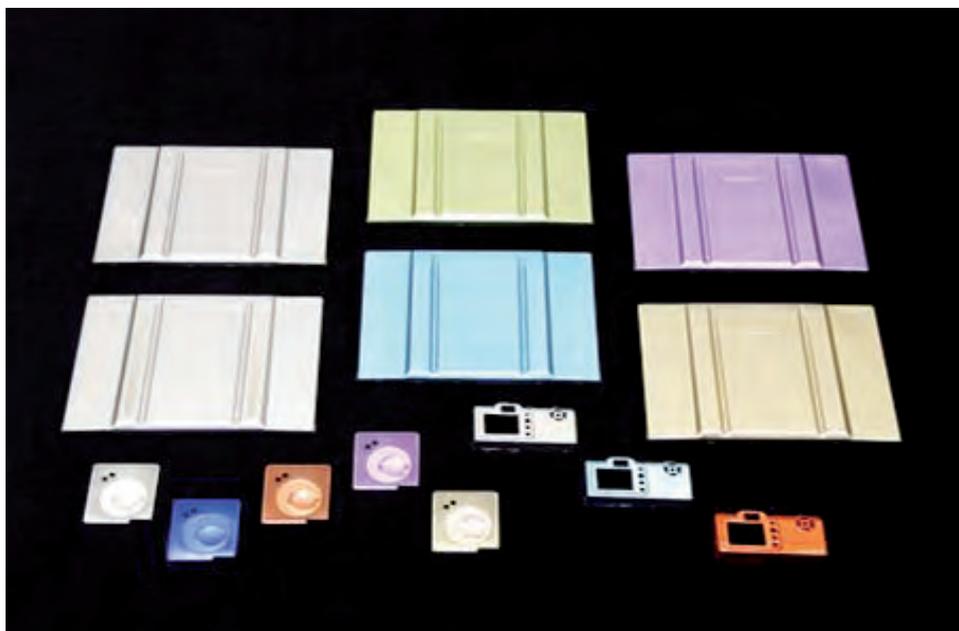


株式会社力サタニ

“世界初”のものをづくりを 追求する精密部品メーカー

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- ソルダーワン技術
- メイドインジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産対応



マグネシウム合金の成型品

業務内容

金属と樹脂のノウハウ持つ

自動車用板バネの製造からスタートし、弱電や環境関連製品へと間口を広げていった。金属と樹脂の両方のノウハウを持っており、金属製品については表面処理まで自社で手がけている。現在では約50%が自動車関連で弱電部品が30%、残りが太陽電池用シリコンのスライス加工など。海外展開も積極的で、まず平成11年にマレーシアに進出。平成14年には中国・天津に生産拠点を確保した。これらはいずれも全額出資子会社だが、合弁形式で平成21年に中国・広東省の中山、平成26年には江蘇省蘇州市に進出した。いずれもプレス部品の加工拠点だが、蘇州ではマグネシウム合金の加工も行っている。

強み

マグネシウムなど 難加工材が得意

金属と樹脂の成型加工について一貫体制を確立している。金型も原則内製化しており、試作しながら迅速に顧客に提案できる強みがある。とくにマグネシウムなどの難加工材の加工を得意としている。平成13年ごろからマグネシウム合金加工の研究開発を開始。パソコンやスマートフォンなどの筐体などに採用されている。またマグネシウムは錆びやすく乳白色に変色するため、独自の表面処理技術「マグブライト」を開発した。無色透明の酸化マグネシウム皮膜を形成することに成功し、マグネシウム本来の質感を引き出すことができた。

研究開発

開発段階から顧客とともに

単なる加工にとどまらず、自社の開発力を強化してきた。「開発技術部」のスタッフを中心に研究開発を積極化している。鳥取市には電気回路の測定技術強化のため「鳥取技術センター」も保有する。産学連携の実績も豊富で、マグネシウム合金のプレス加工法を確立したのも成果の一つ。顧客から共同開発を打診されるケースも多く、笠谷昌宏社長は「開発段階から顧客と連動している加工メーカーは少ないだろう」と胸を張る。マグネシウムよりも軽いマグネシウム・リチウム合金の加工も顧客と共同で開発した。

今後の展望

常に新しい領域に チャレンジ

笠谷社長の「現状の事業内容のままでは大きな成長は望めない」との判断から、新規事業に果敢にチャレンジしている。具体的には新たな難加工材料の加工技術を確立する。金属材料だけでなく炭素繊維などを含めた複合材料だ。またこれまでは加工・塗装が守備範囲だったが、材料開発から参画することで一貫体制を確立する。さらにものづくりの基盤をより強固にするため、生産設備の自社開発体制を強化する。顧客の海外展開に対応し、海外拠点も新設することも考えている。



中国・蘇州の合弁会社「蘇州笠谷精密機電」

COMPANY PROFILE

株式会社力サタニ



ISO 9001
ISO 14001

当社の歴史

昭和29年に自動車用板バネの製造で創業し、現在では自動車用に加えて幅広い分野の製品を製造しています。生産拠点は大阪市内の5工場を中心とした国内7工場と海外4工場を有します。新技術開発も意欲的で、マグネシウムのプレス加工法をいち早く確立し、国内外のメーカーに採用されています。

精密加工の専門メーカーとしての実績があり、加工現場で実証済みの自社製品を提供します。また工場のネットワークを生かした「開発力」が当社の強みです。

代表取締役社長 笠谷 昌宏さん



■主な事業内容
精密金属製品、精密ブラ
スチック製品、ソーラー
部品の製造

■主な取引先（納入先）
自動車部品メーカー、
電機メーカー

住 所 / 〒532-0036
大阪市淀川区
三津屋中2-15-21
T E L / 06-6308-0034
F A X / 06-6300-5672
創 業 / 昭和29年6月
設 立 / 昭和29年6月
資本金 / 4億4,100万円
従業員 / 285名

<http://www.kasatani.co.jp>